

さいたま市立大谷場中学校 各教科の内容と評価観点 [理 科]

教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に親しみ、生命を尊重し自然の事物現象に関心を持つ。 ・生徒自身で問題を発見し、解決のために方法を見いだそうとする力を身につける。 ・目的意識をもった観察・実験を行い、結果を考察しまとめて発表できる力を身につける。
-------	---

3 年	項目	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	観点	自然事象についての知識・理解 観察・実験の技能	科学的な見方や考え方	自然事象への関心・意欲・態度
	評価の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・科学的な用語や、概念の定着 ・観察・実験における技能の定着 ・科学的な知識や概念の実生活との結び付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を把握し、目的意識をもった観察・実験への取り組み ・結果を分析して解釈し、自分の考えや意見をまとめ、自分の考えを表現する能力 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な授業への参加 (工夫した発表、内容のある発言や質問) ・問題集や自主学習ノートへの自主的な取り組みや提出状況 ・工夫したノートづくり

	単元・教材・題材 等	学習目標・学習内容・学習活動 等	評価の方法
1 学 期	単元1 生命の連続性 1章 生物のふえ方と成長 2章 遺伝の規則性と遺伝子 3章 生物の種類の多様性と進化	<ul style="list-style-type: none"> ○生物の成長と殖え方、遺伝現象について理解する。 ○生命の連続性について認識を深め、生命を尊重する態度を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業観察 (発表、発言、質問の内容) ○ノートの作り方の工夫 ○ノート、問題集、宿題への取り組み方 ○定期テスト ○小テスト ○パフォーマンステスト
	単元2 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 電池とイオン 3章 酸・アルカリと塩	<ul style="list-style-type: none"> ○化学変化についての観察、実験を通して、水溶液の電気伝導性や中和反応について理解する。 ○イオンのモデルと関連付けてみる微視的な考え方を養い、モデルを通した思考力、表現力などを身に付ける。 ○日常生活での現象に気が付き、物質や化学変化に対する興味・関心を高める。 	

2 学 期	単元3 宇宙を観る 1章 地球から宇宙へ 2章 太陽と恒星の動き 3章 月と金星の動きと見え方	○天体の運動の観察記録や資料などを基に、天体の運動の様子を考察し、認識を深める。 ○図やモデルを使って、天体の位置関係や運動について相対的にとらえる見方や考え方を養う。	○授業観察 (発表、発言、質問の内容) ○ノートの作り方の工夫 ○ノート、問題集、宿題への取り組み方 ○定期テスト ○小テスト
3 学 期	単元4 運動とエネルギー 1章 力の合成と分解 2章 物体の運動 3章 仕事とエネルギー 4章 多様なエネルギーとその移り変わり 5章 エネルギー資源とその利用 単元5 自然と人間 1章 自然界のつり合い 2章 さまざまな物質の利用と人間 3章 科学技術の発展 4章 人間と環境 5章 持続可能な社会をめざして	○物体の運動の様子を詳しく観察し、速さと向きのあることを理解する。 ○物体の運動やエネルギーに関する観察・実験を通して、運動の規則性やエネルギーの基礎について見だし、理解する。 ○日常生活や社会と関連付けて運動とエネルギーの初歩的な見方を養う。 ○生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解し、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について考察し、判断する態度を育む。	○授業観察 (発表、発言、質問の内容) ○ノートの作り方の工夫 ○ノート、問題集、宿題への取り組み方 ○定期テスト ○小テスト